

開催日時	平成24年2月16日	開催場所	江迎労働基準監督署 2階会議室
参加人数	23名	主催	江迎労働基準監督署

集団指導開催の目的（趣旨）

江迎署管内の50人以上の労働者を使用する製造業の事業場を対象に、職場における労働災害発生の芽（リスク）を事前に摘み取るための危険性・有害性等の調査手法の1つであるリスクアセスメントの普及促進及びリスクアセスメントの結果に基づく必要な措置の講じ方についての「製造業におけるリスクアセスメント説明会」を開催しました。

集団指導（説明会）の概要

説明会の冒頭では、署長から「本日の説明会ではリスクアセスメントの実演も予定しているので積極的に参加していただき、今後の労働災害防止の取り組みの参考としていただくようお願いします。」旨挨拶がありました。

次に署の担当官から労働災害発生状況について説明を行い、担当課長から「製造業におけるリスクアセスメントの実施方法について」と題し、リスクアセスメントの考え方、導入・実施手順及びリスクアセスメントの結果に基づく優先度に応じたリスク低減に係る必要な措置の講じ方について説明を行いました。

その後、参加者全員にて、具体例（工場での作業状況図）を使用したリスクアセスメントの実演を各班ごとに行い、「リスクアセスメント記録表」の作成を行いました。



参加者に対して本日の説明会等についてアンケートを行ったところ、説明内容についてはほとんどの方が「理解できた」と回答、リスクアセスメントの実演についてもほとんどの方が「有意義であった」と回答されています。

また、意見では「他社の方の意見も聞けて良かった。」「実際にグループで行ってよく理解できた。」「他の社員にも参加させたいので、年に何回か開催して欲しい。」と回答がありました。

江迎署では、アンケート結果等を踏まえ、今後も各種説明会を開催する予定です。